

第 76 回

高知市文化祭

報 告 書

〔令和 6 年度〕



第 76 回高知市文化祭開幕行事「筆山のゆかいな仲間たち」

(4 月 14 日かるぽーと大ホール)

高知市文化祭執行委員会

目 次

高知市文化祭執行委員名簿	2
高知市文化祭主催行事	
文化祭開幕行事	3
第 76 回高知市展	4
高知市文化祭参加行事数・入場者数	6
参加行事報告	
映像部門	7
演劇部門	8
音楽部門	9
舞踊部門	12
展示部門	13
文芸部門	14
その他の部門	15
第 76 回高知市文化祭決算報告	16
第 76 回高知市文化祭会計監査報告	17

第 76 回高知市文化祭執行委員会

区分		氏名	備考
芸 術 文 化 部 門	映 像	岡 本 賀 行	高知県興行生活衛生同業組合
	演 劇	北 村 絵 理	NP0 法人高知市こども劇場運営委員
		小 林 容 子	高知能楽会会長
		吉 本 智賀子	劇団ゆまにて代表
	音 楽	黒 岩 千 賀	高知交響楽団事務局長
		高 橋 輝 雄	高知県民謡協会会長
		松 村 紫 乃	高知県三曲協会会長
	舞 踊	伊 野 友美子	モダンダンス伊野友美子舞踊研究所代表
		花 柳 寿 延 弥	日本舞踊家・高知県日本舞踊協会役員
	展 示	猪 野 一 鐘	高知県華道協和会専務理事
	文 芸	上 本 竹 永	高知県漢詩連盟会長
		丁 野 貢 一	高知ペンクラブ事務局長兼会長代理
	市 展	下 山 郁 夫	高知市展代表委員長
	ま ん が	山 北 美砂子	高知漫画集団事務局
	県立美術館	朝 倉 芽 生	高知県立美術館学芸員
	文化協会	高 橋 啓 継	高知市文化協会事務局長
報 道	高知新聞	竹 村 朋 子	高知新聞社学芸部長
	NHK 高知放送局	岡 本 浩 周	N H K 高知放送局コンテンツセンター長
	高知放送	植 村 浩 史	高知放送報道制作局長
	テレビ高知	岡 田 康 也	テレビ高知コンテンツ局局长
	さんさんテレビ	坂 本 隆 之	高知さんさんテレビ報道局長
	高知新聞企業	栗 山 学	高知新聞企業事業局 次長兼事業部長

委 員 長 上本 竹永

副 委 員 長 北村 絵理 ・ 猪野 一鐘

監 査 黒岩 千賀 ・ 山北 美砂子

主 催 行 事

第 76 回高知市文化祭開幕行事 筆山のゆかいな仲間たち



開 催 日：令和6(2024)年4月14日(日)
会 場：高知市文化プラザかるぽーと 大ホール
入 場 料：500円(中学生以上)
主 催：高知市文化祭執行委員会、高知市文化協会、高知市筆
山文化会館利用者協議会
主 管：公益財団法人高知市文化振興事業団、高知市
後 援：高知新聞社、RKC 高知放送、KUTV テレビ高知、KSS さん
さんテレビ
出 演 団 体：土佐スウィングメーカーズ、水曜クラブバンド・MSK ジ
ャズオーケストラ、ペギー☆リエ with ラスティック
ス、花山海、高知センター合唱団、高知フライデー・
ウインド・アンサンブル & 萩町バンド、
絵画/グループ風、陶芸/土窯会、陶芸/土佐みずき会
入 場 者 数：457人

主 催 行 事

第 76 回高知市展



◇開催日 令和6年5月25日(土)～6月9日(日)

◇会 場 高知市文化プラザかるぽーと
市民ギャラリー・3階ギャラリー

◇入場料 前売り 300 円、当日 400 円

◇観覧者 2,317 名 (第 75 回 1,990 人)

◇出品者・出品点数

部 門	出品者数(前回)	出品点数(前回)	北見市交流作品
絵 画	81 (74)	101 (85)	3 (4)
日本画	34 (29)	41 (31)	4 (3)
書 道	82 (88)	83 (88)	10 (10)
先端美術	15 (13)	16 (14)	
彫 刻	42 (36)	57 (49)	
陶 芸	39 (36)	81 (72)	2 (3)
工 芸	34 (31)	55 (47)	1
写 真	68 (44)	108 (75)	11 (11)
ペン字	58 (58)	74 (81)	
デザイン	27 (20)	30 (27)	
合計	480 (429)	646 (569)	31 (31)

()は第 75 回の数字

主 催 行 事

第76展への出品を促すことを目的に、研究会や講習会を開催。
今年で21回目、かるぽーとでの開催は20回目となることもアートまつりも実施した。

◇講習会

部 門		日 程	会 場	参加者	内 容
ペン字		R05/11/11(土)・ 11/18(土)・11/25(土)	絵画室	20 名	「ペン字講習会」全3回
彫 刻	全身	3/5(火)～3/31(日)	絵画室	10 名	18:30～20:30 の全 12 回
	頭像	4/2(火)～4/28(日)	彫塑・陶芸室	10 名	全 14 回
	抽象	5/7(火)・5/8(水)	彫塑・陶芸室	10 名	18:30～20:30 の全 2 回
陶 芸		4/7(日)・5/5(日)・ 5/12(日)	彫塑・陶芸室	18 名	「作陶体験会」全3回
書 道		4/14(日)	第 3 学習室	14 名	「書の小作品を作ろう！」
日本画		4/28(日)	絵画室	15 名	「日本画との出会い」
工 芸		4/28(日)	調理室	20 名	「切り絵でつくる京うちわ」
絵 画		4/29(月・祝)	絵画室	13 名	「デッサン講習会」

◇研究会

部 門	日 程	会 場	参加者	内 容
書 道	5/26(日)14:00～	第2展示室	約20名	出品作品の講評と研究
	6/8(土)14:00～		約15名	
先端美術	6/8(土)14:00～	大講義室	約55名	「春画 SHUNGA～描かれた性のたのしみ～」 講師：石上阿希
絵 画	6/9(日)13:00～	第1展示室	約30名	出品作品の講評と研究
写 真	6/9(日)13:30～	第4展示室	約35名	出品作品の講評と研究
彫 刻	6/9(日)14:00～	第3展示室	約20名	出品作品の講評と研究
陶 芸	6/9(日)15:00～	第3展示室	約15名	出品作品の講評と研究
ペン字	6/9(日)15:00～	第5展示室	約10名	出品作品の講評と研究
日本画	6/9(日)15:30～	第1展示室	約20名	出品作品の講評と研究

◇こどもアートまつり あなたダビンチぼくピカソ

日 程	会 場	参加者	内 容
6/2(日)13:00～	北広場・中 央公民館	のべ2,641名	先端美術を除く9部門が10ブースを展開。

参 加 行 事

文化祭参加行事数・入場者数等集計表

部 門	行事数		入場者数	参加行事助成額	行事区分
	申請	実施			
映 像	2	2	186	60,000	共 催 2
	2	2	186	60,000	
演 劇	5	5	2,107	350,000	共 催 5
	6	6	2,166	250,000	
音 楽	11	11	3,825	509,100	共 催11
	11	11	3,495	514,000	
舞 踊	1	1	200	0	名義共催 1
	2	2	501	200,000	
展 示	2	2	1,986	250,000	共 催 2
	1	1	1,652	200,000	
文 芸	4	4	360	250,000	共 催 4
	4	4	364	250,000	
その他	3	2	54	102,500	共 催 2
	3	3	83	124,000	
合 計	28	27	8,718	1,521,600	名義共催 1
	29	27	8,447	1,598,000	共 催26

※各部門の下段アミカケは第75回の実績

※「その他」部門の入場者数は、文化祭参加興行映画の集計を含んでいません

【注 記】

[舞踊部門]

モダンダンス伊野友美子舞踊研究所は、助成金を伴わない名義共催の申請。

[その他部門]

香道古心流土佐伽羅の会は、申請受理後に辞退。

映像部門

行事名	シネマな夜VOL.287「蟻の王」			風景描写や心理描写にイタリア映画の伝統が感じ取れる作品でした。1960年代における中年の芸術家と彼を慕う若者の同性愛が、教唆罪という名目で社会的に断罪される悲劇が描かれており、個人の恋愛を司法(警察や裁判所)が裁くことの怖さ、理不尽さを感じました。また、治療と称して同性愛者に電気ショック療法を施す場面には恐怖さえ感じました。映画は、人権意識の変遷を移す鏡でもあると改めて認識させる作品でした。
日・時	4月24日(月) ①14:00～ ②16:30～ ③19:00～			
会 場	県立美術館ホール	入場者	93人	
主 催	シネマ・サンライズ			

行事名	第37期（通算90回）上映会「越後奥三面 -山に生かされた日々」		
日・時	6月23日(日) ①10：00～ ②13：30～		37年目の上映会です。「越後奥三面」は制作30年目の作品で、東京・大阪の劇場上映の評判を受けて、初めて民映研の映画をみたという方が多数おり、「とても良かった」「感動した」といった感想が寄せられました。100回上映を目指したいと思います。
会 場	自由民権記念館 民権ホール	入場者 93人	
主 催	高知・民族文化映像研究所の映画をみる会		

演劇部門

行事名	高知市こども劇場例会「チカパンのパンパカパントマイム」			
日・時	5月11日(土) 19:00～ 5月12日(日) ①11:00～ ②14:30～			白髪のパント博士とその弟子チカパンの愉快的パント実験(チカパンのひとり二役)のはじまりです。パントマイムのテクニックを博士がレクチャーし、ひらめいたアイデアで楽しい小作品をチカパンが演じます。壁、ロープ、風船、動かないカバン、エスカレーターなど…そしてパントでしりとり、「パントマイムマシン」で過去や未来に行ったり。自由自在に設定できるパントマイムで、だんだん見えないものが見えてきた。
会 場	かるぽーと小ホール	入場者	219人	
主 催	特定非営利活動法人高知市こども劇場			

行事名	高知市民劇場定例会 人形劇団プーク公演「死神／人形日本風土記」			
日・時	5月24日(金) 18：45～ 5月25日(土) 13：30～			劇団創立95年の人形劇団プークが例会になるのは5回目でした。人形の造形も操作もすばらしく、今回も会員の期待を裏切らない舞台を観せてくれました。 今回の例会は、コロナ禍ではできなかった人形たちのお見送りや、終演後のアフタートークなども実施でき、会場が大変に盛り上がっていました。
会 場	かるぽーと大ホール	入場者	814人	
主 催	高知市民劇場			

行事名	第36回高知能楽会大会			天気にも恵まれて、進行も計画通りで、番組構成も時間通り無事に開催することができました。年々参加会員も少なくなり、その為入場者数も減少し、長時間の見学者も少なくなっています。これから何とか、若い会員を育成していきたいと思います。
日・時	6月2日(日) 10：00～			
会 場	県立美術館能楽堂	入場者	100人	
主 催	高知能楽会			

行事名	話っしょい！～作家三人三つ巴短編演劇まつり～			
日・時	6月15日(土) ①14：00～ ②20：00～ 6月16日(日) ③14：00～ ④18：00～			本公演は劇団初の試みとして、脚本に入れて欲しい「言葉」を一般募集し、無作為に選択した5つの言葉を各脚本に使用し、3本の短編作品を書き上げました。 また、3本の脚本のうち2本は初挑戦のメンバーが執筆し、これまでにないテイストの作品を上演することができました。 そして、この執筆の過程を上演後のアフタートークで話すことで、観客との交流も積極的に図りました。
会 場	蛸蔵（アートゾーン薫工倉庫内）	入場者	112人	
主 催	シャカカ			

行事名	星のオカン			3年連続となる高知県立美術館ホールでの公演。毎回動員数を伸ばし、今回、劇団動員数新記録となりました。公演自体もおおむね好評で、お客様満足度も高かったと思います。 来年は、劇団設立10年目となるアニバーサリーイヤーとなるので動員1,000人目指して頑張りたいです。
日・時	6月21日(金) 19:00～ 6月22日(土) 19:00～ 6月23日(日) 13:00～			
会 場	県立美術館ホール	入場者	862人	
主 催	カラクリシアター			

音楽部門

行事名	第48回おしどり会民謡発表会			日本の伝統文化のバラエティに富んだ催し物でした。
日・時	4月21日(日) 13：30～			
会 場	高知プリンスホテル	入場者	80 人	
主 催	(公財)日本民謡協会高知おしどり会			

行事名	土佐中・高等学校吹奏楽部 第59回スプリングコンサート		
日・時	4月28日(日) 18：00～		数多くのお客様に来場していただき良かったです。終演後にも温かい言葉をかけてもらえて楽しんでいたけたと思っています。これからも良い演奏会を目指して頑張っていきます。
会 場	県民文化ホール オレンジホール	入場者 1,300 人	
主 催	土佐中・高等学校吹奏楽部		

行事名	第81回詩吟剣詩舞春季決勝大会 第67回優勝旗争奪競演決勝大会			例年通り9クラスでの競演を行いました。出場者は優勝を目指して熱のこもった吟詠を行っていましたが、吟剣詩舞に携わっていない来場者はとても少なく、閉塞感は否めませんでした。 伝統文化の発揚に努め、次回以降は一般者の来場を推進していきたい。また、高齢者が中心となっている構成を若年層にシフトしていきたい。
日・時	5月12日(日) 9:30～			
会 場	県立美術館ホール	入場者	250 人	
主 催	高知県吟剣詩舞道総連盟			

行事名	三曲演奏会			
日・時	5月19日(日) 13：30～			300年程前に作曲された古典曲「八千代獅子」（宮城道雄編曲）と坂本龍一作曲の「ラストエンペラー」を協会員の合同合奏で演奏。所属会派提曲5曲と併せて全7曲を演奏。 古典的な響きの曲・現代邦楽で構成し、日本の伝統楽器の織り成す音楽を楽しんでいただき、来場の方々に良い演奏会だったと多くのお声をいただきました。 もっと多くの方にご来場いただけるよう集客方法の検討を行います。
会 場	県立美術館ホール	入場者	150 人	
主 催	高知県三曲協会			

行事名	土佐一絃琴同好会 演奏会			コロナが終息し、偶然にも当館に旅行で来られていた県外の方々(4名様)にも聴いていただけました。旅の思い出のひとつになっていれば幸いです。 会の構成員の高齢化に伴い、他界されてゆくメンバーも出てきました。それは悲しいことですが、伝統音楽や日々の生活を楽しみながら入院生活もなく天寿を全うすることは、失礼を承知でうらやましくもあります。一絃の琴の音色を後世に残せるように積極的に新しい仲間を募っていきたくて考えています。
日・時	5月26日(日) 13：30～			
会 場	龍馬の生まれたまち 記念館2階ホール	入場者	22 人	
主 催	土佐一絃琴同好会			

音楽部門

行事名	第85回秀鳳流日本吟詠会春季吟道錬成大会			
日・時	6月2日(日) 10:00～			日頃、各地の教室でお稽古している会員が、吟詠の発表をし、互いに協力して運営できたことを実感した。吟詠の資格審査日ゆえに良い緊張の下、真剣な時間となりました。高齢者が大半を占める中、当日会場に来られない方々も多くいましたが、この文化の良さを近い方々にお伝えしてゆくことを助けていきたい。
会 場	かるぽーと小ホール	入場者	60 人	
主 催	秀鳳流日本吟詠会			

行事名	混声合唱団Pange第20回定期演奏会			
日・時	6月8日(土) 18：30～			多くの方にご来場いただき、無事に開催することができた。今年の演奏会は第20回という記念の演奏会であることから、J-POPの曲を集めたライブ風ステージや公募メンバーとの合同合唱ステージを企画し、バラエティに富んだステージ構成で観客に楽しんでもらったと思われる。運営面では、客席への案内係を上手く配置することができず混雑する場面があったため、来年以降スタッフ人数を多めに確保するよう努める。
会 場	県立美術館ホール	入場者	298 人	
主 催	混声合唱団Pange			

行事名	一絃琴わくら和遊紅会演奏会			コロナのことも心配でしたが思ったより多くの方々に来ていただき感謝いたしました。今年は十分なお稽古ができず、皆1人1人での稽古となりましたが、皆一生懸命に演奏いたしました。 一絃琴は、あまり普及はいたしません、一人静かに弾くということは本当に心が休まります。これからもこつこつとお稽古いたします。
日・時	6月9日(日) 13：30～			
会 場	中央公民館和室	入場者	32 人	
主 催	一絃琴わくら和遊紅会			

行事名	第65回高知県合唱祭			今年は27団体(ジュニア・小学・中学・高校・大学・一般・おかあさん)が参加し、クラシックやポップス、現代の前衛合唱曲まで様々な合唱曲が演奏されました。また、今年は65回という節目であったこと、10月6日開催の「合唱組曲 四万十川」コンサートに向けて、合唱連盟が協力して合唱隊の指導を行っていることから、記念演奏として同組曲から『雲の上』の演奏を97名の参加により実施した。
日・時	6月16日(日) 10:00～			
会 場	かるぽーと大ホール	入場者	517 人	
主 催	高知県合唱連盟			

行事名	高知マンドリン土曜日会 第54回定期演奏会			
日・時	6月29日(土) 18：30～			今年もゲストの方(ソプラノ独唱、朗読と歌)をお迎えしたり、クラシックギターアンサンブル、マンドリンアンサンブルなど数々のプログラムを用意し、飽きずに聞いてもらえるよう構成してみました。 1年に1度ということで曲数が多く、目標の2時間を越したこと、奏者の動きが雑になった点は今後の反省です。
会 場	県立美術館ホール	入場者	309 人	
主 催	高知マンドリン土曜日会			

音楽部門

行事名	高知交響楽団第172回定期演奏会			県内で声楽家として活躍されている坪内春美氏、坪内一郎氏を迎えて、モーツァルトとヴェルディのオペラから楽曲を披露しました。MCによるオペラの説明や、指揮の鈴木恵里奈先生の聴きどころ解説により、県内ではあまり聴き馴染みのないオペラ楽曲をわかりやすく進行したことでお客様から好評をいただきました。集客も通常の演奏会よりも多く、次回以降の演奏会へと繋げていきたいと思っています。
日・時	6月30日(日) 14:00～			
会 場	県民文化ホール オレンジホール	入場者	807 人	
主 催	高知交響楽団			

舞踊部門

行事名	モダンダンス伊野友美子舞踊公演「無の月」		
日・時	6月15日(土) 18:00～	テーマに沿って空間をうまく使い、表現者それぞれの配置が生かせたと思う。	
会 場	県立美術館ホール	入場者	200 人
主 催	モダンダンス伊野友美子舞踊研究所		

展示部門

行事名	令和6年高知県書芸院展			出品者40人、点数48点の書展を開催する事ができた。“かるぽーと”初会場での開催でしたが、熱心なご来場者から励ましの言葉をいただき今後の糧となった。
日・時	4月2日(火)～7日(日) 10：00～17：00（※最終日は16：00まで）			
会 場	かるぽーと市民ギャラリー第3展示室	入場者	383 人	
主 催	高知県書芸院			

行事名	初夏のいけばな展			加盟16流派の会員子弟による大、小100点のいけばなを展示しました。
日・時	6月15日(土) 10：00～18：00 6月16日(日) 10：00～17：00			
会 場	かるぽーと市民ギャラリー第1・2展示室	入場者	1,603 人	
主 催	高知県華道協和会			

文芸部門

行事名	第52回総合文芸展		
日・時	5月7日(火)～12日(日) 10:00～17:00	文芸作品が展示の形で発表されるケースは少ない。まして多ジャンルの作品を一堂に集める展示会はなかなか無いと思われます。当文芸展は誰でも出品できる展示会です。これらを併せて当総合文芸展は広く文芸意識の発揚を図るといふ大きな意義を担っていると言っていると思います。ただ、近年の作者の高齢化によって出品数が漸減していることは否めません。打開策がなかなか見当たらない事が大きな問題です。	
会 場	かるぽーと市民ギャラリー第5展示室	入場者	131 人
主 催	高知ペンクラブ		

行事名	復刊75周年記念 令和6年度帆傘川柳大会		
日・時	5月26日(日) 10:00～	復刊帆傘75周年とコロナがおさまり、久し振りの昼食を共にする最大規模の大会となり、会場には活気がありました。大阪から著名な2名の選者を迎えたこともインパクトが強かったです。弁当代が倍になりペットボトルを含めて思いがけない出費になりました。再来年の国民文化祭への起爆剤の役割を果たしたと自負しています。	
会 場	高知会館	入場者	96 人
主 催	帆傘川柳社		

行事名	第22回高知県漢詩大会		
日・時	6月22日(土) 13:00～	漢詩作品の最優秀・優秀作品をスライドを使い表現、作品のナレーションを入れ、なおかつ作品の朗読をすることで、見る人が理解しやすい表現となった。特別講演は会長による「良寛の人物と詩歌」、朗読は朗読サークル「潮騒」の篠原氏による芥川龍之介の「魔術」を講演、そのうえで、小学生の日舞、自作漢詩の朗詠、来賓の吟詠コーナーを披露した。古典と現代をミックスさせて芸術性豊かに表現した。日本の伝統文化漢詩を現代に則した表現で伝えることができたので、今後も継続する。	
会 場	高知プリンスホテル	入場者	70 人
主 催	高知県漢詩連盟		

行事名	第53回高知県俳句大会		
日・時	6月27日(木) 9:00～	県下の連盟会員の親睦並びに句会の実施を通じて高知県の俳句文化の向上に資することができた。昨年会員229名から266名と一応の増加を見たが高齢会員の退会も目立ち、今後は若年会員の獲得に力を入れていかなければならないと考えている。	
会 場	男女共同参画センターソーレ	入場者	63人
主 催	高知県俳句連盟		

その他

行事名	こども英語ラボ・パーティの英語であそぼう！			
日・時	4月28日(日) 10：30～			会員の保護者、子ども合わせて49名の参加があった。一般の方も5名の参加があった。 今年英語ソングを劇に見てもらってから、皆で体を動かしながら一緒に歌ったり、英語の歌をゲーム形式にして、一体参加型で楽しむことができました。日本でもなじみのある英語ソングも多く、親しみやすかったように感じた。
会 場	中央公民館軽運動室	入場者	54人	
主 催	高知ラボ・パーティ			

行事名	興行場映画上映		
日・時	4月1日(火)～6月30日(月)		
会 場	TOHOシネマズ高知 高知あたと劇場	入場者	21,215人
主 催	高知県興行生活衛生同業組合		

※()は無料入場者
日本映画
「陰陽師0」3,171名(4名)、「鬼平犯科帳 血闘」714名(2名)、「ミッシング」843名(1名)、「ディア・ファミリー」2,457名(2名)、「九十歳。何がめでたい」1,198名(2名)、「レディ加賀」1,074名(2名)
外国映画
「オッペンハイマー」2,292名(2名)、「ゴジラ×コング 新たなる帝国」7,082名(6名)、「猿の惑星/キングダム」2,106名(2名)、「ブルー きみは大丈夫」278名(1名)
☆「朽ちないサクラ」、「ホールドオーバーズ 置いてけぼりのホリディ」は7月上映となった

第76回高知市文化祭決算書

(単位：円)

	A	B			
	項 目	予算額	決算額	B - A	備 考
収入	委 託 料	6,660,000	6,660,000	0	高知市からの事業経費
	市展出品料	800,000	706,000	-94,000	第76回市展出品料 一般1,500円・学生1,000円
	市展入場料	400,000	326,219	-73,781	第76回市展入場料 前売300円・当日400円
	そ の 他	6,495,510	6,625,523	130,013	繰越金6,495,510円、広告費129,230円、利 子283円、売上分配金残500円
収入合計		14,355,510	14,317,742	-37,768	

			A	B			
文化祭支出	項目	費目	予算額	決算額	A－B	備 考	出納No.
	活動助成金		1,531,500	1,521,600	9,900	参加団体への助成	文 3
	開幕補助金		1,300,000	1,300,000	0	筆山のゆかいな仲間たち	文 4
	事務費	消耗品費	0	0	0	書籍・文具ほか	文 5
		通信費	25,000	14,186	10,814	切手・葉書・その他郵送費	文 6
		印刷費	90,000	90,000	0	参加行事ガイド等印刷費	文 7
		報償費	100,000	46,000	54,000	委員費用弁償	文 8
		会議費	0	0	0	会議開催費用	文 9
		諸 費	0	0	0	祝金・香典等	文10
	文化祭合計		3,046,500	2,971,786	74,714		
市展支出	評論会		0		0		市 4
	研 究 会		700,000	700,000	0	@70,000*10部門	市 5
	事務費	会議費	250,000	251,661	-1,661	会議・搬入・展示作業等経費	市 6
		人件費	1,300,000	1,278,848	21,152	搬入時アルバイト・場内監視員人件費	市 7
		消耗品費	80,000	41,177	38,823	講習会備品・展示用品・文具・消毒薬等	市 8
		印刷費	800,000	704,290	95,710	出品目録・ポスター・要項等印刷費	市 9
		通信費	300,000	305,775	-5,775	DM・会議開催案内等通信費	市10
		広告費	0	0	0		市11
		交通費	30,000	42,300	-12,300	委員・出品者交通費	市12
		賞 金	100,000	100,000	0	デザイン公募賞金	市13
		諸 費	180,000	79,200	100,800	開会式費用・場内サインほか	市14
	美術交流		180,000	158,676	21,324	北見市美術作品交流費用	市15
	イベント		450,000	463,705	-13,705	こどもアートまつり全体経費	市16
	市展合計		4,370,000	4,125,632	244,368		
	予備費		75,000	72,875	2,125	税理士報酬、振込手数料等	予備
租税公課		420,000	282,100	137,900	法人税、地方法人税、法人県民税、法人市町村民税	租税	
支出合計		7,911,500	7,452,393	459,107			

収入 14,317,742 支出 -7,452,393 会計期間 R6.1.1~12.31
 = 6,865,349 (次回開催行事の準備に充当)

会計監査報告書

第76回（令和6年度）高知市文化祭の会計について、事務局担当者立会いのもとに出納簿・領収書等の関係書類の監査を行いました。

その結果、決算書のとおり適正に処理されていることを認めましたので、ここに報告いたします。

令和7年2月15日

高知市文化祭執行委員長 様

会計監査員

氏名 山北 美砂子

氏名 黒岩 千賀